

塾からのお知らせ

◎夏期講習 小4～高3生

夏の弱点対策講座はオーダーメイド！皆さんのニーズに合わせた講習を行ないます。
詳細は夏期講習の案内をご覧ください。



◎中3理社コース

中3理社コースでは実力テストの範囲に合わせた理科と社会の実力テスト対策を行います。今から少しずつ始めましょう。理科、社会は単なる暗記教科ではありません。考え方を指導します。夏期講習終了後からの受講がおすすめです。

◎新入生募集中です

当塾では新入生を募集中です。あなたのお友だちで塾に入りたい方がいたら紹介してください。紹介者には図書券を差し上げます。

◎父兄面談

年に2回（7月と12月）に学習塾の父兄面談を行っています。面談期間以外でも対応します。お気軽にお問い合わせください。

◎塾のお盆休み

8月12日（土）～16日（水）まで塾のお盆休みです。お間違えの無いよう、よろしくお願いいたします。※夏期講習はお盆休み期間中でも授業が入る場合があります。

◎7/29(土)、7/30(日) 無料体験入学会

7/29(土)、7/30(日)に学習塾と英会話の体験入学と説明会を行います。お知り合いで当塾に興味のある方がいらっしゃいましたら紹介してください。

◎ホストファミリー募集中

ロータリークラブの親善大使(アメリカの高校生)のホームステイ先を募集中だそうです。来年、大仙市内の高校に10か月間通います。3～4家族の募集で各家庭に1～3カ月の滞在予定です。日本語をある程度学んできますので言葉の心配は不要です。ロータリーから生活費として、ひと月3～4万円の補助金が出ます。英語上達の近道は「外国人と暮らす。」これにつきます。塾に案内用紙があります。



◎第2回英検のご案内

<一次試験>

10月8日(日) 本会場・準会場F日程

<二次試験>

11月5日(日) 本会場A日程(全級)・準会場A日程

11月12日(日) 本会場B日程(2~3級)・準会場B日程

11月23日(木・祝) 本会場C日程(1・準1級)

<個人申込受付期間(本会場)>

8月1日(火)~9月8日(金) (インターネット)

※準会場で受験の方は、各学校の担当の先生にお問い合わせをお願いします。

<検定料>

●本会場(学習支援キャンペーン価格)

1級 11700円 準1級 9700円 2級 8300円 準2級 7800円

3級 6300円 4級 4400円 5級 3800円

●準会場(学習支援キャンペーン価格)

2級 6300円 準2級 5600円 3級 4600円 4級 2800円 5級 2400円

★学習塾のクラス報告と目標

小学生

算数は計算を中心に、苦手分野や小学生のうちに習得しておきたい大事な分野(数の概念、図形等)を学習しています。国語は読解力の養成です。小学生のうちにGT問題集の4級くらいまで進むことができれば自信をもって中学校に進めます。小学生は皆さん真剣に取り組んでいます。この調子で一緒にがんばりましょう!

中1

英語は教科書の最初から動詞の識別やcanが出てきて前期中間テスト(中学入学後の初めての定期テスト)から点数が取りにくくなっています。6月はいったん教科書から離れて文法演習をやりました。文法演習はきついかもしれませんが、ここでがんばれば徐々に英語が楽になってきます。単語も声に出し自学ノートに何度も書きましょう。数学は文字式を学習しています。小学校ではあまり深く取り上げられない分野でしたので、ここでしっかり基礎を身につけてください。夏休み中は文字式の次の章である方程式の計算や文章題にじっくり取り組みたいと思います。数学が苦手な人は自学ノートに何度も計算問題を解いてください。

中2

英語は基本的には学校の先取り学習です。現在は不定詞、動名詞をやっています。数学は夏休み中に(できれ

ば一次関数の応用題まで進みたいです。2年生くらいになってくると得意不得意が徐々に出てきます。特に今年は男子は数学が得意な人が多い反面、女子は数学が苦手な人が多い印象です。数学が苦手な人は、まずは基本的な問題を自学ノートに繰り返し解いてください。

中3

授業態度が素晴らしいです。しっかり勉強できていると思います。夏期講習を境に教科書をいったん離れ、実力テストを使った入試対策に移行します。志望校が決まっている人は志望校を今よりワンランク上の学校に設定してください。きっと良い結果が出ると思います！

高1

中学校に比べ科目が単純に二倍に増えました。皆さん特に数学で難儀しています。手が回らない時ほど基本に忠実な学習(復習中心でテキストは教科書)を心がけてください。数学のテスト勉強は範囲を3周、英語は教科書の全訳がしっかりできるようになってから過去問等を使ったテスト勉強に入ってください。定期テストはテスト問題の分析も大切です。何が出ているか見直してください。見方が分からなければ教えますので塾にテストを持って来てください。量が多いので要領や効率も必要です。

高2

基本的には高1生と同じ勉強法で取り組んでください。英語は文法を一旦やめて、できれば秋までには共通テスト対策に入りたい。数学は数Bの教科書を終えるまで教科書中心で、教科書が終わり次第、共通テスト対策に入ります。進度の早い人は1年生の後半から教科書と並行して大学入試対策を始めました。いわゆる難関大学(早慶上智、東大、京大等)を突破するための学習進度です。2年生のうちに入試の基礎を身につけたいです。

高3

定期テストの勉強が終わり次第、入試対策に戻ります。指定校推薦、公募推薦も積極的に利用しましょう。そろそろ学校から指定校推薦のリストが出ますので注視してください。余談ですが大学進学時の奨学金申請は大学入学後でも十分に合います。各大学の学生課が、とても親切な対応をしているようです。当塾でも奨学金の情報は提供できますのでお問い合わせください。

★子ども英語のクラス内容（大曲教室）

ピンククラス

このレベルで英語を教える主な目標は、語彙とフレーズを強化することです。アクティビティやゲームの中で、簡単なフレーズを使い、単語を増やしています。クラスを楽しみながら、前向きな雰囲気を保てるようにしています。



ホワイトクラス

ピンククラスと同様に、このクラスの目標は簡単な語彙と英語のフレーズを増やすことです。今まで学習した語彙を復習し、新しい単語を紹介しながら簡単な英会話を心がけています。目標は、生徒がネイティブの英語を認識し、自然に反応させることです。今は、アルファベットとフォニックスに力を入れています。

イエロークラス

このクラスの生徒は、語彙と簡単な Q&A とフレーズに精通し、十分に理解していく必要があります。アルファベットやフォニックスを練習して、簡単な文章にシフトしていきます。また、もっと自然な英語でのやりとりをしたいと思っています。

オレンジクラス

このクラスの目標は、英語をさらにもっと快適に使えるようになることです。この時点で、子供たちは聴く力がついてきています。語彙と簡単な Q&A はたくさん練習してきており、自然に言葉に出てくるようであればなりません。毎回、スペリングとライティングに力を入れています。

デルマー

◎子供英語のチェックテスト

7月中にこども英語のホワイト以上のクラスで理解度を知るためにチェックテストを行っております。今後の指導内容の参考にするためのものです。



★アメリカン「かき氷」の世界

アメリカは「かき氷」の種類が非常に豊富です。なので、それが何と呼ばれ、どんな味がするのかは、行く場所によって大きく異なります。

ほとんどの場所では「スノーコーン」と呼ばれ、赤や青のシロップがかかっています。

ハワイを訪れたことがある人なら、かき氷によく似た「ハワイアン・シェイプアイス」に馴染みがあるかもしれません。そこでは小豆と一緒に出されることもありますね。

しかし、ニューオーリンズ、または私の故郷のボルチモアに行くと、それは「スノーボール」と呼ばれ、スタンダードなフレーバーの他に、風船ガム、チョコレート、ピーナッツバター、エッグカスタードなどの奇妙なフレーバーがマシュマロクリームと一緒に出されます。

ニューヨーク、シカゴ、フィラデルフィアには「イタリアンアイス」または「ウォーターアイス」があり、通常はチェリーかレモン味で、非常に滑らかなテイストです。また、ニューヨークにはプエルトリコの「ピラグアス」があり、グアバやパッションフルーツなどのとても興味深いフレーバーです。

最後に、ロードアイランド州とボストンには、シロップの代わりにレモン丸ごと使用する「フローズンレモネ

ード」があります。

このように、アメリカではあまりにも多くの品種と名前があるので、どれがアメリカの「かき氷」なのか、ましてやどれが最高の味なのかについて意見が一致することはありません。

パット